



文化的謙虚さに対応したスーパービジョン

多様な文化や価値観が交わる社会のなかで、ソーシャルワーカーには、ますます文化的謙虚さ（Cultural Humility：自分の限界を知り、学び続ける姿勢）が求められます。スーパービジョンの中で利用者とワーカーの、またバイザーとバイジーの「差異」をいかに取り扱うのかも、大きな課題です。本研修では、文化的謙虚さをいかに醸成できるかを学ぶ機会にします。ワークショップを通して、バイザーとバイジー両者のリフレクションの質を高めていくことを目指します。

講師 野村豊子

日時 2026年1月31日（土）13：00-16：00

場所 日本福祉大学東京サテライトキャンパス 東京都千代田区有楽町2丁目10-1東京交通会館7階

参加費 無料

受講者 スーパービジョン経験のあるスーパーバイザー
価値観をめぐる差異について取り扱った
セッション事例を事前に提出していただきます。

定員40人



日本福祉大学ソーシャルワークスーパービジョン研究ハブ

本研修は、文化的謙虚さ訓練/研修プログラム開発研究の一環として実施します。
研究の趣旨をご確認のうえ、お申し込みください。

お申込み culturalhumility-sv.peatix.com

